

**漢方薬局 旺樹の杜 柴苓湯**

柴苓湯は、「世医得効方」を原典とする、はきけ、食欲不振、のどのかわき、排尿が少ない等の、水瀉状下痢、急性胃腸炎、暑気あたり、むくみに用いられる漢方薬です。

**してはいけないこと** (守らないと現在の症状が悪化したり、副作用・事故が起こりやすくなります)  
次の人は服用しないでください。 生後3カ月未満の乳児。

**相談すること****1. 次の人は服用前に医師又は薬剤師に相談してください**

(1) 医師の治療を受けている人。 (2) 妊婦又は妊娠していると思われる人。 (3) 体の虚弱な人 (体力の衰えている人、体の弱い人)。 (4) 高齢者。 (5) 今までに薬などにより発疹・発赤、かゆみ等を起こしたことがある人。 (6) 次の症状のある人。むくみ (7) 次の診断を受けた人。高血圧、心臓病、腎臓病

**2. 服用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに服用を中止し、この文書を持って医師又は薬剤師に相談してください**

関係部位	症 状
皮膚	発疹・発赤、かゆみ
その他	頻尿、排尿痛、血尿、残尿感

まれに下記の重篤な症状が起こることがあります。その場合は直ちに医師の診療を受けてください。

症状の名称	症 状
間質性肺炎	階段を上ったり、少し無理をしたりすると息切れがする・息苦しくなる、空せき、発熱等がみられ、これらが急にあらわれたり、持続したりする。
偽アルドステロン症、ミオパチー	手足のだるさ、しびれ、つっぱり感やこわばりに加えて、脱力感、筋肉痛があらわれ、徐々に強くなる。
肝機能障害	発熱、かゆみ、発疹、黄疸（皮膚や白目が黄色くなる）、褐色尿、全身のだるさ、食欲不振等があらわれる。

**3. 1カ月位（急性胃腸炎に服用する場合には5~6回、水様性下痢、暑気あたりに服用する場合には5~6日間）服用しても症状がよくならない場合は服用を中止し、この文書を持って医師又は薬剤師に相談してください**

**4. 長期連用する場合には、医師又は薬剤師に相談してください**

**効能・効果**

体力中等度で、のどが渴いて尿量が少なく、ときにはきけ、食欲不振、むくみなどを伴うものの次の諸症：  
水様性下痢、急性胃腸炎、暑気あたり、むくみ

**成分と分量**

1包（大人1日量）中に次の成分を含んでいます。

成 分	サイコ	ハング	ショウキョウ	オウゴン	タイソウ	ニンジン
分 量	5.0g	4.0g	1.0g	3.0g	2.5g	2.5g

カンゾウ	タクシャ	チョレイ	ブクリョウ	ビヤクジュツ	ケイヒ
2.0g	5.0g	3.0g	3.0g	3.0g	2.5g

**用法・用量**

本品1包に、水約500mLを加えて、半量ぐらいまで煎じつめ、煎じかすを除き、煎液を3回に分けて食間に服用してください。  
上記は大人の1日量です。

年 齢	大人（15才以上）	14才～7才	6才～4才	3才～2才	2才未満	3カ月未満
服用量	上記の通り	大人の2/3	大人の1/2	大人の1/3	大人の1/4以下	服用しないこと
1日服用回数	3回					

**<用法・用量に関連する注意>**

- (1) 用法・用量を厳守してください。 (2) 小児に服用させる場合には、保護者の指導監督のもとに服用させてください。
- (3) 1才未満の乳児には、医師の診療を受けさせることを優先し、やむを得ない場合にのみ服用させてください。
- (4) 煎じ液は、必ず熱いうちにかすをこしてください。
- (5) 本剤は必ず1日分ずつ煎じ、数日分をまとめて煎じないでください。

**保管及び取扱い上の注意**

- (1) 直射日光の当たらない涼しい所に保管してください。 (2) 小児の手の届かない所に保管してください。
- (3) 他の容器に入れ替えないでください（誤用の原因になったり品質が変わります。）。
- (4) 煎じ液は腐敗しやすいので、冷暗所又は冷蔵庫等に保管し、服用時に再加熱して服用してください。
- (5) 生薬を原料として製造していますので、製品の色や味等に多少の差異を生じことがあります。

**その他 医薬品副作用被害救済制度に関するお問い合わせ先**

(独) 医薬品医療機器総合機構 <http://www.pmda.go.jp/kenkouhigai.html> 電話 0120-149-931 (フリーダイヤル)